

第 2 章. 橋 梁 概 要

2-1. 橋梁諸元

橋梁諸元を以下に示す。

谷後橋 橋梁諸元表		
橋 梁 名	谷後橋（ヤゴバシ）	
路 線 名	二級町道 谷後線（第 2 次緊急輸送道路）	
道 路 規 格	第 3 種 第 5 級	
所 在 地	新潟県南魚沼郡湯沢町大字土樽 地内	
交 差 条 件	一級河川 大源太川（河川管理者：新潟県）	
橋 長	40.00m（現地実測値 39.93m）	
桁 長	19.955m×2 連	
支 間 長	19.555m×2 連	
主 桁 間 隔	2×2.40m（3 主桁）	
径 間 数	2 径間	
全 幅 員	6.30m（地覆 0.40m＋車道 5.50m＋地覆 0.40m）	
有 効 幅 員	5.50m（車道）	
平 面 線 形	R＝∞	
斜 角	90° 00′ 00″	
上 部 工 形 式	単純鋼合成 H 桁（鉄筋コンクリート床版）	
下 部 工 形 式	逆 T 式橋台（A1、A2）、壁式橋脚（P1）	
基 礎 工 形 式	直接基礎	
竣 工 年	昭和 49 年 11 月（西暦 1974 年 11 月）	
設 計 荷 重	二等橋：TL-14＋雪荷重 100kgf/m ²	
適 用 基 準	道路橋示方書・同解説（昭和 48 年）	
上 部 工 材 質	SM50YA（現：SM490YA）、SS41（現：SS400）	
設 計 業 者	上部工	新日本製鉄株式会社
	下部工	株式会社構造技研
施 工 業 者	上部工	トピー工業株式会社
	下部工	株式会社森下組
添 架 物	消雪送水管：1 条（下流側床版片持版下面）	
	光ケーブル（湯沢砂防）：2 条（上流側床版片持版下面）	
	消雪管：2 条（上・下流側地覆上面）	

2-2. 補修・補強・点検履歴

補修・補強・点検履歴を以下に示す。

谷後橋 補修・補強・点検履歴		
項 目	実 施 年	内 容
竣 工	昭和 49 年(1974)	昭和 49 年 11 月竣工（上部工架設：昭和 49 年 2 月）
補 修 履 歴	平成 21 年(2009)以降	取付道路部ガードレール補修工（起点側）
	平成 28 年度(2016)	詳細調査（鋼材腐食度調査、支承アンカー長調査、圧縮強度試験、中性化試験、塩分量調査）
	平成 29 年(2017)以降	地覆断面修復工
	令和 1 年度(2019)	伸縮装置取替工（P1）
	令和 5 年度(2023)	伸縮装置周辺舗装修繕工（A1、A2）
	令和 5 年度(2023)	詳細調査（外観調査、鋼材腐食度調査）
点 検 履 歴	平成 21 年度(2009)	橋梁定期点検（点検実施月は不明）
	平成 29 年度(2017)	橋梁定期点検（H29 年 11 月点検）
	令和 4 年度(2022)	橋梁定期点検（R4 年 9 月点検）



橋名板



橋歴板



橋歴板



路線名板

2-3. 橋梁一般図

次頁に、橋梁一般図を示す。